



夏の素材“綿”の 爽やかな魅力

多様な化学繊維が開発されている現代でも、綿やシルク、ウールなどの天然繊維は魅力的なファッション素材であり続けています。

◎ソフトで爽やかな感触の綿

人が生まれて最初に包まれる繊維といわれる“綿”は、ソフトな肌触りと高い吸湿性が大きな特徴です。綿繊維を顕微鏡で観察すると、丸みを帯びたりボン状の繊維がねじれているのが分かります。その形は曲線的で柔らかなイメージです。この曲線的な構造と空気の層を作り出すねじれがふんわりとした肌触りとなるのです。また、高い吸湿性もあるのでべたつきのないさわやかな着心地になります。

◎綿製品の取り扱い

綿繊維はアルカリに強いことから、塩素系漂白剤による強力な漂白と



殺菌が可能なので、純白のファッションやシーツなどの衛生的な用途に適しています。ただし、蛍光染料加工という白く輝く処理によるものが多く、紫外線や漂白によって黄ばんでしまうことがあります。また保管に当たっては、カビが大敵ですから、湿気と通気性に配慮しましょう。